農芸テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時 間	——— 単 位	1:	年	2:	年	34	年	4:	年	# 羊 抓
列		(英語表記)	選択	形態	数	数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
	人	コミュニケーション就職講座 Communication Career Guidance	必修	講義演習	30	(2)	30								社会人基礎力を学び、就職活動に必要なスキル、コミュニケーション力を身につけ、 社会人としての立ち居振る舞いができるよう
	間と人	ホームルーム Homeroom activities	必修	講義 演習	30	(2)	30								クラス内のコミュニケーションを構築し、クラス内の誰とでも上手に付き合い、勉強でき るようになる。
基	間生	ホームルーム(食育&SDGs) Homeroom activities	必修	講義 演習	30	(2)		30							クラス内のコミュニケーションを構築し、クラス内の誰とでも上手に付き合い、勉強できるようになる。
礎 分	活の理	プレゼンテーション演習 practice for presentation	必修	講義 演習	30	(2)			30						様々なシーンに合わせて、「お客様に提案する(伝える)」プレゼンテーション能力を身に付けることができる。
野	解	ホスピタリティ講座 Hospitality lecture	必修	講義	30	(2)		30							業界で必要とされるホスピタリティマインドを 身に付けて業界で活躍することが出来るようになる。
	食分野の	食品学 Food science	必修	講義	30	(2)			30						食品全般について学び、成分や効果を学ぶことができ、説明することができる。
	総合学習	栄養学·衛生学 Nutritoin •Hygiene	必修	講義	30	(2)			30						栄養について学びカロリー計算が出来るようになり、衛生管理を身に付け実習にて実 践する。
		農業実習 I Agricultural Traiming	必修	実習	360	(24)	90	90	90	90					土・肥料・農薬・害虫・病気・災害対策・作付け・機械・データー管理を学び、基礎を学ぶ。
		農業実習 II Agricultural Traiming	必修	実習	360	(24)	90	90	90	90					土・肥料・農薬・害虫・病気・災害対策・作付け・機械・データー管理を学び、基礎を学ぶ。
		スマート農業 Smart Aglicultural	必修	実習	60	(4)			30	30					作物のデーターを集め、比較しながら 収量のアップや質の向上を検証しな がら学ぶ。
	農業	ITテクノロジー演習 IT tehnology	必修	実習	60	(4)					30	30			最先端のテクノロジーを使用した農法 や活用法を学び、説明することができ る。
専門	の技術	ドローン演習 Drone execise	選択	実習	30	(2)					(30)				農業に必要なドローンの知識を学び、 資格取得を目指す。
分 野	の 実 践	農業ゼミ I Agricultural seminar I	必修	実習	180	(6)					90	90			決められた野菜を数量・サイズなどを 商品として販売できるもの作ることが 出来る。
	演習	農業ゼミII Agricultural seminar II	必修	実習	180	(6)					90	90			作る作物を決め、種付けから収穫まで を行えるようになる。
		応用農業ゼミ I Applied agriculture Seminar I	必修	実習	180	(6)							90		就農に向け、ビジョンに合った作物を 種付けから収穫までを行う。

	応用農業ゼミⅡ Applied agriculture SeminarⅡ	必修	実習	180 (6)				90	90	作物を決め、育て方の違いや肥料など比較しながら収量を増やすやり方を 学ぶ。
	農業郊外実習 Fierd Trip	必修	実習	180 (6)				60	60	企業と連携し、一定期間現場での研修を行い実践力を学び、現場で必要なことが何かを説明することができるようになる。

農芸テクノロジー科

系		———— 開講科目名	必修	授業	時	単	1:	年	2:	 年	3:	年	4	 年	5# >
列		(英語表記)	選択		間数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
専	農業の	地域貢献ゼミ Regipnal Comtribution Seminar	選択	実習	240	(16)					(60)	(60)	(60)	(60)	農業を通じ、地域貢献ができるイベントを運営や活動を行う。
門 分	技術の実	農業郊外研修 Field Trip	選択	実習	120	(8)					(60)	(60)			農業を通じ、地域マルシェやイベントへの参加し商品として販売や企画を 行う。
野	践 演 習	農業検定 Agricultural Test	必修 選択	実習	60	(4)				30		(30)			農業技術検定2級、3級の取得を 目指す。
		フード実習 I 基礎 Food exercise I (basic)	必修	実習	60	(4)	60								包丁の使い方・切り方や出汁など調理の基本を学ぶことが出来る。
		フード実習 I 応用 Food exercise I (Application)	必修	実習	60	(4)		60							基礎を元に、出汁やブイヨンを使用した料理や卵料理、魚の捌き方などを 学ぶことが出来る。
専	食の技	フード実習 Ⅱ Food exercise Ⅱ	必修	実習	120	(8)			60	60					収穫した野菜を使用したプレートや1つの野菜を決めアレンジレ素材活用の幅を広げ所品提案が出来るようになる。
門 分	術の実	フード実習アドバンス Food exercise (Advanced)	必修	実習	120	(8)					60	60			幅広い調理技術を学び、素材を活かした料理が出来るようになる。
野	践演習	食品加工販売 Sale of Food processing	必修	実習	120	(8)							60	60	収穫したものを使用し、食品加工する ことができ販売につなげていく。
		食育実践演習 Food Education	必修	実習	30	(2)				30					食育を学び、実践していき社会 貢献 につなげていく。
		レストラン研修 Restauramt Training	選択	実習	120	(8)			(60)	(60)					実際に現地に行き、生産された作物がどのようにお客様の元にどのように届くかを学び、説明することが出来る。
		特別講義&業界見学 Special Lecture and agency visit	選択	演習	30~60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	業界で活躍中のプロの方々から豊富 な知識・情報を頂く特別授業や各種施 設の見学を行います。
特 另	寺 川	ボランティア活動 Volunteer Activities	選択	演習	30~60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	各種ボランティア活動を通してホスピタ リティを学び、社会貢献の意義を理解 できるようになる。
孝	文 j	クラブ活動 Club Activities	選択	演習	60	(4)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	運動、文化系クラブを通して、チーム ワークや企画、運営力を養う。
五		キャリア教育 Career education	選択	講義演習	30~60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	社会人基礎力を身につけるために必要なことを学 べる授業です。自分のキャリアにおいて足りない力 を補う事が出来るようになる。
		業界研修 Corporate training	必修	演習	60	(4)		随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	業界現場で、実際の仕事を体験し、自己研鑽を行う。

専門	農業専門	We are 進級制作 Year-end work exhibition	必修	講義	90 (6)	30	30	30		1年間の集大成として、学んだことをプレゼンテーションできる。
分野	基礎学習	We are 卒業制作 Gradualion work exhibition	必修	講義	30 (2)					4年間の集大成として、学んだことをプレゼンテーションできる。

農芸テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時間	単	1:	年	2	年	3:	年	4:	年	-# ** 1 ur - m
列		(英語表記)	選択	形態	間 数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		研究発表 Research presemtation	必修	実習	30	(2)								30	テーマを決めて研究し、過程やまとめを含め発表する。
		農業概論 Introduction to Agriculture	必修	講義	30	(2)	30								栽培・土壌など作物を育てるにあたり 必要な知識を学ぶことができる。
	農	流通&マーケティング学 Study of circulation & marketing	必修	講義	30	(2)			30						就農に必要な流通や出荷の仕組みを 説明することができる。
	業専門	マネジメント概論 Introduction to manegemant	必修	講義	30	(2)							30		就農するために必要な、経営運営や 組織運営を学び説明することができ る。
	基 礎 学	就農講座 Farming lesson	必修	講義	30	(2)		30							就農するために必要な、土地・流通などの知識を学ぶことができる。
	習	就農•就職講座 Farming •Getting a job lesson	必修	講義	30	(2)					30				就農するにあたり、機材・土地・運営 などを学ぶことができる。
		選択実習 I Selective training I	選択	講義	30	(2)					(30)	(30)	(30)	(30)	農業に関わらず幅広い実習や講義を 選択することができる。
専		選択実習 II Selective training II	選択	講義	60	(4)					(60)	(60)	(60)	(60)	農業に関わらず幅広い実習や講義を 選択することができる。
門 分		タブレット演習 &ITリテラシー Tablet exercises	必修	講義演習	30	(2)	30								販売促進の為SNSに関する技術・知 識及び写真撮影技術を学ぶ。
野	職業	ネットショップ検定 Online Shop Test	必修	講義演習	30	(2)					30				ネットショップ検定3級を取得する。
	の総合	写真撮影&SNS Photo technique&SNS	必修	講義演習	30	(2)			30						販売促進の為SNSに関する技術・知 識及び写真撮影技術を身につける。
	学習	映像制作&SNS Video production&SNS	必修	講義演習	30	(2)				30					販売促進の為のYoutubeやSNSに関する技術・知識及び映像動画制作を身につける。
		Excelデータ&管理 Data & management	必修	講義演習	30	(2)	30								データー管理に必要な、Excelについて基礎から応用まで行う。
	国際	日本語 Japanese language study	選択必修	演習	30	(2)	(30)								日本語の基礎を学ぶ。日常会話ができるようになる。(留学生のみ選択可)
	的な感	グローバルコミュニケーション Global communication	必修	演習	240	(24)	120	120							ネイティブな授業を通して、海外実学 研修で外国人とコミュニケーションを図 れるようになる。

性と語	グローバルコミュニケーション Global communication	選択必修	演習	360	(24)		(60)	(60)	(60)	(60)	(60)	(60)	ネイティブな授業を通して、海外実学 研修で外国人とコミュニケーションを図 れるようになる。
学 力	海外実学研修 Practical Overseas Training	選択	演習	60	(4)	(60)							海外研修を通じて異国の文化や歴史を学び、国際的な感性を身につけることができる。

農芸テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時	——— 単	1:	年	2:	年	3:	年	4:	年	-#-
列		(英語表記)	選択		間 数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		資格取得講座 Lesson to get certified	選択	講義演習	120	(8)					(30)	(30)	(30)	(30)	大型トラクターなどの就農する際に、 必要な資格を取得する。
		フードコーディネート Food coordinate	必修	講義演習	30	(2)						30			フードコー ディネートに 関わる内容を 学び、フードコーディネーターの 仕事 を理解することができる。
		キッチンカー講座 Lesson for kitchen Car	必修	講義	30	(2)				30					キッチンカーを開業し運営が出来るまでを学び商品開発、提供まで行う。
		食品加工·品質管理講座 Food processing·guality management	必修	演習	30	(2)							30		食品加工をするための、加工・流通までを学び品質管理や保管、HACCPを理解する。
		ディスプレイ Display	必修	演習	30	(2)			30						野菜を販売するときなどにお客様が目につきやす く手に取りやすいように考え、実践し集客に繋げま す。 またポップなどの作成が出来るようになる。
	専	接客サービス実習 Practice for Service	必修	演習	30	(2)					30				接客サービスをトータル的に基礎から身に付け、お客様に合わせて、スマートな接客サービスが出来るようになる。
専	門職	ドリンク実習 Practice for beverage	選択	演習	30	(2)					30				紅茶の基礎から作法まで実習しながら学び、資格試験に合格するとティーアドバイザーになる。またカクテルやアレンジドリン
門分野	業の総	製パン実習 Practice for baking	必修	実習	60	(4)						60			製パンの基礎的な作業・技術が理解できベーシックなパンを作ることができる。
当	合 学習	製菓実習 Practice for confection	必修	実習	60	(4)					60				パティシエの原材料の知識や食品に関する成分、特製を学び豊かな食生活を築くための知識を修得することができる。
	白	スパイス&調味料講座 Lessen for soices &seasoning	必修	演習	30	(2)				30					圃場で育てているハーブやスパイスについ て性質を学び、合う料理法や加工の仕方を 説明することができる。
		日本食文化概論 Iatroduce to Japanese Food Culture	必修	演習	30	(2)							30		日本の食文化を知り、おもてなしや所作などを理解でき食との関わりを説明することができる。
		国際食文化概論 Iatroduce to international Food Culture	必修	講義	30	(2)									世界の食文化を学び、宗教などとの関わりを学び説明することができる。
		空間コーディネート Spatial coordination	選択	演習	30	(2)						30			コンセプトやテーマに合わせて、インテリア・照明・配置・音楽などを学び、提案できるようになる。
		ヴィ—ガン・マイクロビオテック講座 Lesson of vegan Microvia Tech	選択	講義	30	(2)								(30)	ヴィ―ガンやマイクロビオテックの歴史や考え方や食品について学ぶことができ、説明 することができる。
		サプリメント講座 Lesson of supplement	選択	講義	30	(2)									体内から健康になるための 成分 や効能を学び、説明することができる。

農芸テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時 間	——— 単 位	1:	年	2:	年	3:	年	4:	年	建学振西
列		(英語表記)	選択	形態	数	数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
	人	コミュニケーション就職講座 Communication Career Guidance	必修	講義演習	30	(2)	30								社会人基礎力を学び、就職活動に必要なスキル、コミュニケーション力を身につけ、 社会人としての立ち居振る舞いができるよう
	間と人	ホームルーム Homeroom activities	必修	講義 演習	30	(2)	30								クラス内のコミュニケーションを構築し、クラス内の誰とでも上手に付き合い、勉強できるようになる。
	間生	ホームルーム(食育&SDGs) Homeroom activities	必修	講義 溜	30	(2)		30							クラス内のコミュニケーションを構築し、クラス内の誰とでも上手に付き合い、勉強できるようになる。
基礎	活の理	プレゼンテーション演習 practice for presentation	必修	講義 演習	30	(2)			30						様々なシーンに合わせて、「お客様に提案する(伝える)」プレゼンテーション能力を身に付けることができる。
分野	解	ホスピタリティ講座 Hospitality lecture	必修	講義	30	(2)		30							業界で必要とされるホスピタリティマインドを 身に付けて業界で活躍することが出来るようになる。
	食 分 野	食品学 Food science	必修	講義	30	(2)			30						食品全般について学び、成分や効果を学ぶことができ、説明することができる。
	の 総	栄養学·衛生学 Nutritoin •Hygiene	必修	講義	30	(2)			30						栄養について学びカロリー計算が出来るようになり、衛生管理を身に付け実習にて実 践する。
	合学習	食品美容学 Food cosmetology	必修	講義	30	(2)				30					食品を通じて、身体のなかから綺麗になれ 健康的になれることについて学び説明する ことができる。
		農業実習 I Agricultural Traiming	必修	実習	360	(24)	90	90	90	90					土・肥料・農薬・害虫・病気・災害対 策・作付け・機械・データー管理を学 び、基礎を学ぶ。
		農業実習 II Agricultural Traiming	必修	実習	360	(24)	90	90	90	90					土・肥料・農薬・害虫・病気・災害対策・作付け・機械・データー管理を学び、基礎を学ぶ。
	農	農業ゼミ I Agricultural seminar I	必修	実習	180	(12)					90	90			決められた野菜を数量・サイズなどを 商品として販売できるもの作ることが 出来る。
専	業の技	応用農業ゼミ I Applied agriculture Seminar I	必修	実習	180	(12)							90	90	就農に向け、ビジョンに合った作物を 種付けから収穫までを行う。
門 分	術の	農業郊外実習 Fierd Trip	必修	実習	120	(8)							60	60	企業と連携し、一定期間現場での研修を行い実践力を学び、現場で必要なことが何かを説明することができるようになる。
野	実践演	地域貢献ゼミ Regipnal Comtribution Seminar	選択	実習	240	(16)					(60)	(60)	(60)	(60)	農業を通じ、地域貢献ができるイベン トを運営や活動を行う。
	習	農業郊外研修 Field Trip	選択	実習	120	(8)					(60)	(60)			農業を通じ、地域マルシェやイベント への参加し商品として販売や企画を 行う。

	企業プロジェクト Corporate project	必修	実習	90 (6)			30	60	課題に向けて、独自の商品を作り上げ企業様にプレゼンテーションすることで商品開発に必要なポイントを理解することができるようになる。
	研究発表 Research presemtation	必修	実習	30 (2)					テーマを決めて研究し、過程 やまとめ を含め発表する。

農芸テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時	単	1:	年	2:	年	3:	年	4:	年	=# ¥ 40T AT
列		(英語表記)	選択	形態	間 数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
	表案の技術	We are 進級制作 Year-end work exhibition	必修	実習	30	(2)		30		30		30			1年間の集大成として、学んだことをプレゼンテーションできる。
	0 * # #	We are 卒業制作 Gradualion work exhibition	必修	実習	30	(2)									4年間の集大成として、学んだことをプレゼンテーションできる。
		フード実習 I 基礎 Food exercise I (basic)	必修	実習	60	(4)	60								包丁の使い方・切り方や出汁など調理の基本を学ぶことが出来る。
		フード実習 I 応用 Food exercise I (application)	必修	実習	60	(4)		60							基礎を元に、出汁やブイヨンを使用した料理や卵料理、魚の捌き方などを 学ぶことが出来る。
		フード実習 Ⅱ Food exercise Ⅱ	必修	実習	120	(8)			60	60					収穫した野菜を使用したプレートや1つの野菜を決めアレンジし素材活用の幅を広げ所品提案が出来るようになる。
専門	食 の	スイーツ実習 Sweets Exercise	必修	実習	60	(4)			30	30					スイーツに作りに必要な基礎知識や基本生地ク リームの扱い方を学び、商品開発に活かす。
分野	技術の	フード実習アドバンス I Food exercise(advamced)	必修	実習	120	(8)					60	60			収穫した野菜を使用した季節 のメニューを作ることができる。
	実践	フードアドバンス応用 I Food exercise(applied)	必修	実習	120	(8)							60		野菜を使用したフルコースや食を通じて健康になれるメニューを考え、提案できるようになる。
	演習	フードアドバンス Ⅱ Food exercise Ⅱ (advamced)	必修	実習	120	(8)					60	60			カロリー計算やターゲットを絞った食事のを考え、作ることができる。 その他にもスーパーフードを使用した料理を学び説明することができる。
		食品加工販売 Sale of Food processing	必修	実習	120	(8)							60	60	収穫したものを使用し、食品加工する ことができ販売につなげていく。
		食育実践演習 Food Education	必修	実習	30	(2)				30					食育を学び、実践していき社会 貢献 につなげていく。
		レストラン研修 Restauramt Training	選択	実習	120	(8)			(60)	(60)					実際に現地に行き、生産された作物がどのようにお客様の元にどのように届くかを学び、説明することが出来る。
		特別講義&業界 Special Lecture and agency visit	選択	演習	30~60	(1~2)	随時		業界で活躍中のプロの方々から豊富な知識・情報を頂く特別授業や各種施設の見学を行います。						
特		ボランティア活動 Volunteer Activities	選択	演習	30~60	(1~2)	随時		各種ボランティア活動を通してホスピタ リティを学び、社会貢献の意義を理解 できるようになる。						
者 首	女	クラブ活動 Club Activities	選択	演習	60	(4)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	運動、文化系クラブを通して、チーム ワークや企画、運営力を養う。

野野	キャリア教育 Career education	選択	演習	30~60 (1	 ∼2)	随時	社会人基礎力を身につけるために必要なことを学べる授業です。自分のキャリアにおいて足りない力を補う事が出来るようになる。							
	業界研修 Corporate training	必修	演習	60 ((4)		随時	随時	随時	随時	随時	随時		業界現場で、実際の仕事を体験し、自己研鑽を行う。

農芸テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時間	単	1:	年	2:	年	3:	年	4:	年	-# ** 1 ur - m
列		(英語表記)	選択	形態	間 数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
	#	農業概論 Introduction to Agriculture	必修	講義	30	(2)	30								栽培・土壌など作物を育てるにあたり 必要な知識を学ぶことができる。
	農業の	就農講座 Farming lesson	必修	講義	30	(2)		30							就農するために必要な、土地・流通な どの知識を学ぶことができる。
	専門基	流通&マーケティング学 Study of circulation & marketing	必修	講義	30	(2)			30						就農に必要な流通や出荷の仕組みを 説明することができる。
	一礎学習	マネジメント概論 Introduction to mamegemant	必修	講義	30	(2)							30		就農するために必要な、経営運営や 組織運営を学び説明することができ る。
専	血	就農•就職講座 Farming Getting a job lesson	必修	講義	30	(2)						30			就農するにあたり、機材・土地・運営 などを学ぶことができる。
門分野	健康	アレルギー講座 Study of circulation & marketing	必修	講義	30	(2)					30				食に関するアレルギーを学び、アレルギー の方でも安心して食べられる食品を学び、 説明することができる。
野	美 専 門	ヴィ―ガン・マイクロビオテック講座 Lesson of vegan Microvia Tech	必修	講義	30	(2)								30	ヴィ―ガンやマイクロビオテックの歴史や考え方や食品について学ぶことができ、説明 することができる。
	基礎	サプリメント講座 Lesson of supplement	必修	講義	30	(2)								30	体内から健康になるための成分や効能を学び、説明することができる。
	学習	ハーブ&アロマ講座 Lesson of Herbs & aroma	必修	講義 溜	30	(2)					30				種類別に香りや効能などを学び、それ ぞれのアロマを説明することができ す。
	健康美の	ハーブ&アロマ製造演習 Manufacturing exercises for Herbs & aroma	必修	講義演習	30	(2)						30			ハーブやアロマの知識をもとに、適切 な商品作りや工程などを学ぶことがで きる。
	実践学習	メイク演習 Makeup exercise	必修	講義演習	30	(2)							30		オーガニックコスメを使用した、メイク 基礎から応用までを学ぶことができ る。
		タブレット演習&ITリテラシー Tablet exercises	必修	講義演習	30	(2)	30								販売促進の為SNSに関する技術・知 識及び写真撮影技術を身につける。
専	職業	ネットショップ検定 Online Shop Test	必修	講義演習	30	(2)					30				ネットショップ検定3級を取得する。
門 分	の総合	写真撮影&SNS Photo technique&SNS	必修	講義演習	30	(2)			30						販売促進の為SNSに関する技術・知 識及び写真撮影技術を身につける。
野	学習	映像制作&SNS Video production&SNS	必修	講義 演習	30	(2)				30					販売促進の為のYoutubeやSNSに関 する技術・知識及び映像動画制作を 身につける。

		Excelデータ&管理 Data & management	必修	講義演習	30 (2)	30								データー管理に必要な、Excelについて基礎から応用まで行う。
--	--	----------------------------------	----	------	--------	----	--	--	--	--	--	--	--	---------------------------------

農芸テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時 間	単 位	1:	年	2:	年	3:	年	4:	年	=
列		(英語表記)	選択	形態	数	数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
	国際	日本語 Japanese language study	選択必修	演習	30	(2)	(30)								日本語の基礎を学ぶ。日常会話ができるようになる。(留学生のみ選択可)
	的な感	グローバルコミュニケーション Global communication	必修	演習	240	(16)	120	120							ネイティブな授業を通して、海外実学 研修で外国人とコミュニケーションを図 れるようになる。
	性と語い	グローバルコミュニケーション Global communication	選択必修	演習	360	(24)			(60)	(60)	(60)	(60)	(60)		ネイティブな授業を通して、海外実学 研修で外国人とコミュニケーションを図 れるようになる。
	学 力	海外実学研修 Overseas Practical Training	選択	演習	60	(4)		(60)							海外研修を通じて異国の文化や歴史 を学び、国際的な感性を身につけるこ とができる。
		資格取得講座 Lesson to get certified	選択	講義演習	120	(8)					(30)	(30)	(30)	(30)	オーガニックアドバイザー、食育インストラクター、色彩検定、農業技能検定2級や大型トラクターなどの資格取得を目指す。
		フードコーディネート Food coordinate	必修	講義演習	30	(2)						30			フードコー ディネートに 関わる内容を 学び、フードコーディネーターの仕事 を理解することができる。
		キッチンカー講座 Lesson for kitchen Car	必修	講義 演習	30	(2)				30					キッチンカーを開業し運営が出来るまでを学び商品開発、提供まで行う。
専門		日本食文化概論 Iatroduce to Japanese Food Culture	必修	演習	30	(2)							30		日本の食文化を知り、おもてなしや所作などを理解し、食との関わりを説明することができる。
分野	専門	国際食文化概論 Iatroduce to international Food Culture	必修	講義	30	(2)									世界の食文化を学び、宗教などとの関わりを学び説明することができる。
	職業の	食品加工·品質管理講座 Food processing·guality management	必修	演習	30	(2)							30		食品加工をするための、加工・流通までを学び品質管理や保管、HACCPを理解する。
	総合	ディスプレイ Display	必修	演習	30	(2)			30						野菜を販売するときなどにお客様が目に つき やすく手に取りやすいように考え、実践し集客に 繋げる。 またポップなどの作成が出来るようになる。
	学習	空間コーディネート Spatial coordination	必修	演習	30	(2)						30			コンセプトやテーマに合わせて、インテリア・照明・配置・音楽などを学び、提案できるようになる。
		POP・販促物講座 Lesson for pramotionmal material	必修	演習	30	(2)									ショップイベントや開業などに当たり、必要なPOP類や、販促物をテーマに合わせて作れるようになる。
		接客サービス実習 Practice for Service	必修	演習	30	(2)					30				接客サービスをトータル的に基礎から身に付け、お客様に合わせて、スマートな接客 サービスが出来るようになる。
		選択実習 I Selective training I	選択	講義	30	(2)					(30)	(30)	(30)	(30)	農業に関わらず幅広い実習や講義を 選択することができる。

		選択実習 II Selective training II	選択	講義	60 (4)					(60)	(60)	(60)		農業に関わらず幅広い実習や講義を 選択することができる。
--	--	----------------------------------	----	----	--------	--	--	--	--	------	------	------	--	---------------------------------

^{*}日本語の選択は留学生対象

農芸テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時 間	単 位	1:	年	2:	年	3:	年	4:	年	講義概要
列		(英語表記)	選択	形態	数	数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	神我似女
	食	ドリンク実習 Practice for beverage	必修	実習	30	(2)					30				紅茶の基礎から作法まで実習しながら学び、資格試験に合格するとティーアドバイザーになる。またカクテル やアレンジドリン
専	の技	製パン実習 Practice for baking	必修	実習	60	(4)						60			製パンの基礎的な作業・技術が理解できベーシックなパンを作ることができる。
門分	術の実	製菓実習 Practice for confection	必修	実習	60	(4)					60				パティシエの原材料の知識や食品に関する成分、 特製を学び豊かな食生活を築くための知識を修得 することができる。
野	践演習	スパイス&調味料講座 Lessen for soices &seasoning	必修	演習	30	(2)				30					圃場で育てているハーブやスパイスについ て性質を学び、合う料理法や加工の仕方を 説明することができる。
	首	器·食器講義研究 Tableware research	必修	演習	30	(2)					30				コンセプトやメニューに 合わ せた最適 な器 や食器・カップ類を提案することが できるようになる。

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時間	——— 単 "	1:	年	2:	年	3:	年	-# ** ur ==
列		(英語表記)	選択	形態	間 数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
	1-	ホームルーム Homeroom activities	必修	講義	60	(4)	30	30					インフォメーションやイベントに向けての話し合い・グルー ブワークなどを通し、クラス内でのコミュニケーションをとる ことができるようになる。
基礎	キャリ	ホームルーム&キャリア講座 Homeroom activities & career guidance	必修	講義	120	(8)			30	30	30	30	インフォメーションやイベントに向けての話し合い・グループワークなどを通し、クラス内でのコミュニケーションをとる ことができるようになる。また就職に必要な知識やスキルを身につけることが出来るようになる。
分野	を教育	コミュニケーション就職講座 Communication Career Guidance	必修	講義	60	(4)	30		30				社会人基礎力を学び、おもてなしの心を身につけます。また就職活動に必要なスキル、コミュニケーション力を身につけることができる。 ※検定代
	1.	ホスピタリティ講座 Hospitality lecture	必修	講義	30	(2)	30						業界で必要とされるホスピタリティマインドを身に付けて業界で活躍することが出来るようになる。
	製菓分	製菓業界研究 Research industry for confectionery	必修	講義演習	30	(2)	30						日本や海外のケーキショップやホテルの研究を 通して、製菓業界を知り理解することができるようになる。
	野の基	衛生学&栄養学 Hygenics & Nutrition	必修	講義	30	(2)	30						衛生と栄養に関する知識を学び理解することが できるようになる。
	礎 知 識	ラッピング実習 Wrapping trainnng	必修	演習	30	(2)		30					ラッピングについての基礎技術を学び習得でき るようになる。
		タブレット演習&ITリテラシー Practice for Tablet & IT literacy	必修	講義	30	(2)	30						ITリテラシーとiPadの基礎操作・技術を学び身につけることができる。 ※Word、Excel、デッサン
専	w	プレゼンテーション (パワーポイント)演習 Practice for presentation	必修	講義	30	(2)			30				企業プロジェクト等の発表においてパ ワーポイントを使いながらプレゼンテー ションが出来るようになる。
門分	E B	写真撮影&SNS Photo technique&SNS	必修	講義演習	30	(2)		30					販売促進の為のSNSに関する技術・知識及び 写真撮影技術を身につけることができる。 ※タブレット使用
野	& S N	映像制作&SNS Video production&SNS	必修	講義演習	30	(2)			30				販売促進の為のYoutubeやSNSに関する基礎 技術・知識及び映像動画制作を身につけること ができる。 ※々ブルット毎田
	S の 基	SNS応用 SNS advance	必修	講義演習	30	(2)				30			グループで戦略を立てSNSやWebページの運営 を行うことができるようになる。 ※SNS,YouTube&Instagram等
	礎 知	ショップマネジメント Shop manegement	必修	講義	30	(2)			30				お店を作るにあたって必要な原価や売上などの知識を学び、店舗のマネジメントカを身につけイベントに活かせるようにな
	識	マネジメント概論 Management overview	必修	講義	30	(2)						30	マネジメントに関する知識を学び将来マネー ジャーとして業界で活躍出来るスキルを身につ けることが出来るようになる。
		ECサイト・ネットショップ検定 資格取得講座 Netshop certification	必修	講義	30	(2)					30		ネット販売に関する資格を取得することにより将 来ネット販売を行う際の実務能力を取得すること が出来るようになる。 ※雄宝化・チキスト代

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時間	単 位	1:	年	2:	年	3:	年	講義概要
列		(英語表記)	選択	形態	数	数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	曲我侧女
		製菓理論 Theory for confectionary	必修	講義	30	(2)	30						パティシエの原材料知識や食品に関する成分・特性を学び豊かな食生活を築くための知識を習得できるようになる。
	製菓	フードペアリング Food pairing	必修	講義演習	30	(2)				30			味・香り・食感などの違いを学び、食 材の様々な組み合わせを理解でき るようになる。
	分野の	HACCP・表示義務(アレルギー等) HACCP・Mandatory information	必修	講義	30	(2)			30				製菓業界で義務化されている知識を学び 理解することができるようになる。
	の基礎	フランス文化 French culture	必修	講義	30	(2)	30						フランスについて学び、海外研修で必要なフランス語の基本的な挨拶・会話ができるようになる。
	知識	お菓子の歴史とフランス食文化 The history of confectionery & french food culture	必修	講義演習	30	(2)		30					お菓子の歴史や背景、フランスの食文化を学び理解・説明することができるようになる。
		チョコレート理論 Food sceience theory for chocolate	必修	講義実習	30	(2)		30					チョコレートの原料であるカカオについて 学びながら、チョコレートの加工に関する 知識・技術を身につけることができる。
		製菓実習トレーニング Confectionery training	必修	実習	30	(2)	30						製菓実習の際に必要な基礎的な動きや製造用 の機械の使用方法などを学び実習の際にス ムーズに動けるようになる。
専門		製菓実習 I Practical Work of Confection 1	必修	実習	120	(8)	60	60					生菓子の基本的なメニューから各国の代表的なお菓子を学び作ることができるようになる。
分 野		製菓実習 II Practical Work of Confection 2	必修	実習	120	(8)	60	60					焼菓子の基本的なメニューから各国の代表的なお菓子を学び作ることができるようになる。
	4-11	製菓基礎 I Practice for confection1	必修	実習	30	(2)	30						業界で必要な基本技術を学び反復 練習し、習得することができるように なる。
	製菓技	製菓基礎 Ⅱ Practice for confection2	必修	実習	30	(2)		30					製菓業界で必要とされる技術や知識を学び、反復練習することで基礎力を習得することができる。
	術演習	製菓基礎Ⅲ Practice for confection3	必修	実習	30	(2)			30				製菓業界で必要とされる技術や知識を学び、反復練習することで基礎力を習得することができる。
		製菓基礎IV Practice for confection4	必修	実習	30	(2)				30			製菓業界で必要とされる技術や知識を学び、反復練習することで基礎力を習得することができる。
		工芸菓子実習 基礎 Practical Work of crafts confectionery Basic	必修	実習	30	(2)		30					マジパン細工に必要な様々な技術・知識を習得しできるようになる。
		工芸菓子実習 応用 Practical work of crafts confectionery advance	必修	実習	60	(4)					60		シュガークラフトやヌガー細工等に関する様々な技術・知識を学び習得する事ができるようになる。

	コンテストゼミ Contest seminar	必修	実習	60	(4)			60				アメ細工とアントルメの知識・技術を学び 習得する事ができるようになる。
--	----------------------------	----	----	----	-----	--	--	----	--	--	--	--

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時 間	——— 単 位	1:	年	2:	年	3:	年	# 学 柳 西
列		(英語表記)	選択	形態	数	数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		製菓実習応用 I Practical Work of Confection I	必修	実習	120	(8)			60	60			製菓業界で必要とされる技術と理論を学び、基礎力と知識を習得し即戦力として動くことができるようになる。
		製菓実習応用 II Practical Work of Confection II	必修	実習	120	(8)			60	60			製菓業界で必要とされる技術と理論を学び、基 礎力と知識を習得し即戦力として動くことができ るようになる。
		製菓実習応用Ⅲ Practical Work of ConfectionⅢ	必修	実習	60	(4)					60		製菓業界で必要とされる技術と理論を学び、基 確力と知識を習得し即戦力として動くことができ るようになる。
		製菓高度技術練習 Practice for advanced confectionery	必修	実習	60	(4)						60	製菓業界で必要とされる技術と理論を学び、応 用力と知識を習得し即戦力として動くことができ るようになる。
	4 .1	製菓販売実習 Practice for Sales	必修	実習	60	(4)						60	販売を通じて接客や製菓業界で必要とされる基礎技術・応用力・スケジューリングを学び身につけることができるようになる。 (クリスマス・パレンタイン・販売)
	製菓技	ボンボンショコラ実習 Practice for bonbonchocolat	必修	実習	60	(4)					60		様々な種類のボンボンショコラを作り、ショコラ ティエとしての知識・技術を身につけることがで きるようになる。
	術演習	チョコレート工芸 Seminar for chocolate craft	必修	実習	60	(4)				60			チョコレート細工に関する様々な技術・知 識を学び習得する事ができるようになる。
専		食品加工実習 Practice for food processing	必修	講義演習	60	(4)					60		食材から、食品加工品(ジャム・アイス等)を製造 します。食品の加工技術や素材について学び理 解し、作ることができるようになる。
門分		食材研究 Research ingredients	必修	講義実習	60	(4)	30	30					素材や食材について学び、その食材の 活かし方を身につけ使用することができ るようになる。
野		校内プロジェクト Corporate project	必修	演習	30	(2)			30				材料からメニュー開発を行い、オリジナルの商品 を作り上げます。商品開発やプレゼンテーション カを身につける事ができるようになる。
		商品開発プロジェクト&ショップ演習 Product development project	必修	演習	60	(4)				60			メニュー開発の課題から、オリジナルの商品を作り上げます。商品開発やプレゼンテーション力を身につける事ができるようになる。
		企業プロジェクト Confection project	必修	演習	60	(4)					60		メニュー開発の課題から、オリジナルの商品を作り上げます。商品開発やプレゼンテーション力を身につける事ができるようになる。
		製菓ゼミ Confectionery seminar	必修	演習	30	(2)						30	就職に必要な1.2年生で学んだ基礎 技術を復習し身につけることができ るようになる。
	専門	企業プロジェクト&卒業制作 Corporate project&the work for Graduation	必修	演習	60	(4)						60	卒業制作展示を作成。各種プロジェクトや研究を 行い総合力を身につけることができる。
	実践	We areショップ演習&運営 Shop exercise and management	必修	演習	60	(4)		60					ゼロから店舗作りを学び実際に店舗を構え製造 から販売・ディスプレイ・収支までを学び、お店作 りができるようになる。

習	We areショップ運営 Shop exercise and management	必修	演習	30	(2)		30		ゼロから店舗作りを学び実際に店舗を構え製造 から販売・ディスプレイ・収支までを学び、お店作 りができるようになる。
	研究発表&プレゼンテーション Pastry research presentation	必修	実習	30	(2)			30	商品及び材料をテーマにして研究発表を 行うことにより身に付けた専門的知識を 表現出来るようになる。(展示発表)

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時 間	単 位	1:	年	2:	年	3:	年	講義概要
列		(英語表記)	選択	形態	数	数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
	調	ドリンク実習 Practice for Beverage	必修	実習	30	(2)		30					紅茶の基礎から作法まで実習しながら学び、資格試験に 合格するとティーアドバイザーになることができる。またカ クテルやアレンジボリンクなども実習して学び作ることがで きるようになる。
	理分	サロン・ド・テ実習 Practice for Salon de the	必修	講義演習	30	(2)					30		ケーキに合わせた、様々なドリンクを実習を通して学び、ドリンクの知識・技術を身につけることができる。
	野の応	西洋料理実習 Practice for Western cuisine	必修	実習	60	(4)				60			西洋料理に関する調理の基礎知識から 基本的な知識・技術までを学び作れるよ うになる。
	用知識	調理実習(和食) Practice for cooking	必修	実習	60	(4)						(60)	和食に関する調理の基礎知識から基本 的な知識・技術までを学び作ることができ るようになる。
	前以	製パン実習 Practice for baking	必要	実習	60	(4)					60		製パンの基礎知識から基本的な知識・技 術までを学び作ることができるようにな る。
専門	専	ブライダル&ホテル講義 Lecture in Hospitality	必修	講義演習	30	(2)						30	ホテル・ブライダル関係の仕事を知るとともに、 そこにおけるデザート・調理の仕事や役割など を学び理解できるようになる。 ※業界見学
分野	門分野	ハーブ&スパイス講義 Herb&spices lecture	必修	講義演習	30	(2)						30	ハーブを育てながらその特徴や使い方を 学びます。またスパイス系を学び将来幅 広く香辛料を利用できる能力を身につけ
	の知	ベーシックデザイン Basic Desigh	必修	講義演習	30	(2)			30				デッサンの基礎と立体構成を考えるため のデザイン力を身につけることができる。 ※アプリ使用
	識	接客サービス実習 Practice for service	必修	講義演習	30	(2)						30	接客サービスについての基礎から応用までを学び身につけることができる。
	国	グローバルコミュケーション Global Communication	選択	講義演習	720	(48)	(120)	(120)	(120)	(120)	(120)	(120)	ネイティブな授業を通して、英語を使ってコミュ ケーションを図ることができるようになる。週4コ マ 別途試験及びテキスト代が必要
	際教	日本語 Japanese language study	選択	講義演習	30	(2)	(30)						日本語の基礎を学びます。日常会 話ができるようになる。 (留学生のみ選択可)
	育	海外実学研修 Overseas Practical Training	選択	演習	60	(4)		60					国際性を身につけるための実践教育です。

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時	単	1:	年	2	年	3	年	
列		(英語表記)	選択	形態	間数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		Wメジャーカリキュラム W major curriculum	選択	講義演習	30~60	(1~2)			開講印	寺のみ			社会人基礎力を身につけるために必要なことを 学べる授業です。自分のキャリアにおいて足りな い力を補う事が出来るようになる。
		業界研修 Corporate training	必修	演習	60	(4)		随時	随時	随時	随時	随時	業界・現場で実際の仕事を体験し、自己研鑽を 身につけることができるようになる。
		長期業界研修 Corporate training	選択	演習	60~120	(4~8)					随時	随時	業界・現場で実際の仕事を体験し、自己研鑚を 身につけることができるようになる。(長期休み 期間中)
	特 別 教	特別講義&業界見学 Special Lecture and agency visit	選択	演習	30~60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	業界で活躍中のプロの方々から豊富な知識・情報を頂く特別授業や各種施設を見学し知識・技術を習得することができるようになる。
専	育分野	ボランティア活動 Volunteer Activities	選択	演習	30~60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	各種ボランティア活動を通してホスピタリティを学び、社会貢献の意義を理解できるようになる。
門 分	Σľ	キャリア教育 Career education	選択	演習	30~60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	社会人基礎力を身につけるために必要なことを 学べる授業です。自分のキャリアにおいて足りな い力を補う事が出来るようになる。
野		クラブ活動 Club Activities	選択	演習	60	(4)	15	15	15	15	15	15	運動、文化系クラブを通して、チームワークや企 画、運営力を養う事ができるようになる。
		選択実習 I Select practice I	選択	実習	60	(4)			(60)	(60)	(60)	(60)	業界で必要とされる技術・知識を身につけることができるようになる。
		選択実習 II Select practice II	選択	実習	60	(4)			(60)	(60)	(60)	(60)	業界で必要とされる技術・知識を身につけることができるようになる。
		選択実習Ⅲ Select practiceⅢ	選択	実習	30	(2)			(30)	(30)	(30)	(30)	業界で必要とされる技術・知識を身につけることができるようになる。
		選択実習IV Select practiceIV	選択	実習	30	(2)			(30)	(30)	(30)	(30)	業界で必要とされる技術・知識を身につ けることができるようになる。

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時	単	1:	年	2:	年	34	ŧ	-# * 4m -#-
列		(英語表記)	選択	形態	間数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		ホームルーム Homeroom activities	必修	講義	60	(4)	30	30					集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的・実践的なコミュニケーションを構築する。 またクラス内や担任との交流や話し合いを行う。
	キャリ	ホームルーム&キャリア講座 Homeroom activities&career guidance	必修	講義	120	(8)			30	30	30	30	クラス内のコミュニケーションを構築します。また就職に向けての情報や、就職活動に必要な知識を得て準備することができるようになる。
	ア教育	コミューケーション 就職講座 Communication Career Guidance	必修	講義	60	(4)	30		30				社会人基礎力を学び、就職活動に必要なスキル、 コミュニケーション力を身につけ、社会人としての 立ち居振る舞いができるようになる授業である。
	, r	ホスピタリティ講座 Hospitality lecture	必修	講義	30	(2)	30						業界で必要とされるホスピタリティマインドを身に付けて業界で活躍することが出来るようになる。
	国際教育	フランス文化 French culture	必修	講義	30	(2)	30						フランスについて学び、海外研修で必要なフランス 語の基本的な挨拶・会話ができるようになる。
基		製菓理論 Theory for confectionary	必修	講義	30	(2)	30						製菓の原材料知識や食品に関する成分・特性を学び豊かな食生活を築くための知識が習得できる。
礎 分		衛生学&栄養学 Hygenics & Nutrition	必修	講義	30	(2)	30						食品の衛生に関する内容を学ぶと共に、食品の栄養に関する知識が身につく。
野	食	食品学 Food science	必修	講義	30	(2)		30					原材料の知識や食品に関する成分・特性を学び、 豊かな食生活を気づくための知識を身につけることができるようになる。
	分野の	製パン理論 (基礎) Theory for breadmaking (basic)	必修	講義演習	60	(4)	30	30					パンの原材料知識、製造に必要な計算、製パンの 工程などを理解できるようになる。
	基礎知	製パン理論(応用) Theory for breadmaking (Applications)	必修	講義	60	(4)			30	30			製パンに関わる知識や理論を理解し、実技と関連 付けて考えることができるようになる。
	識	製パン業界研究 Research industry for confectionery	必修	講義演習	30	(2)		30					日本や海外のベーカリーやホテルの研究を通して、製パン業界を知り理解することができるようになる。
		食材研究 Research ingredients	必修	講義実習	60	(4)	30	30					素材や食材について学び、その食材の活かし方を身につけ使用することができるようになる。
		製パン材料研究 Bread materials making	必修	講義	60	(4)					30	30	製パンに関わる材料や食品について学び、その使用方法や用途などの知識を身に付けることができるようになる。

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時	単	1:	年	2:	年	34	年	-# * '
列		(英語表記)	選択	形態	間 数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
	玉	日本語 Japanese language study	選択	講義演習	30	(2)	(30)						日本語の基礎を学び、日常会話ができるようになる。(留学生のみ選択可)
	際教	グローバル コミュニケーション Global communication	選択	講義演習	720	(48)	(120)	(120)	(120)	(120)	(120)	(120)	レベル別にクラスを分け受講できる。それぞれのレベルに合わせたカリキュラムになり英会話力を身につけることができるようになる。
	育	海外実学研修 Overseas Practical Training	選択	演習	60	(4)		60					国際性を身につけるための実践教育である。
		業界研修 Corporate training	必修	演習	60	(4)		随時	随時	随時			業界現場で、実際の仕事を体験し、自己 研鑚を行う。
	4.4	長期業界研修 Long-term industry training	選択	演習	60	(4)				随時	随時	随時	長期間かけて業界現場で、実際の仕事を体験し、 自己研鎖を行う。
	特別教	特別講義&業界見学 Special Lecture and agency visit	選択	演習	60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	業界で活躍中のプロの方々から豊富な知識・情報 を頂く特別授業や各種施設の見学を行う。
	育分野	ボランティア活動 Volunteer Activities	選択	演習	60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	各種ボランティア活 動を通し てホ スピタリティを学ぶ。
専	Σľ	キャリア教育 Career education	選択	演習	60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	社会人基礎力を身につけるために必要なことを学 ぶことができる。
門分		クラブ活動 Club Activities	選択	演習	60	(4)	15	15	15	15	15	15	運動、文化系クラブを通して、チームワークや企 画、運営力を養う。
野		製パン実習トレーニング Confectionery training	必修	実習	30	(2)	30						製パン実習の際に必要な基礎的な動きや製造用 の機械の使用方法などを学び実習の際にスムー ズに動けるようになる。
		製パン実習1 Practice for breadmaking1	必修	実習	120	(8)	60						手捏ねを学び、捏ね上げ、発酵状況など、基礎技 術を習得する。パンの基本となる作業を身につけ ることができるようになる。
	製 パ	製パン実習2 Practice for breadmaking2	必修	実習	180	(12)	90	90					パンの工程や一つの生地から、様々な成形やパン のアレンジを学び、応用に対応できる基礎技術を身 につけることができるようになる。
	ン技術	製パン実習3 Practice for breadmaking3	必修	実習	180	(12)			90	90			製パン実習を幅広く学び、パンの応 用技 術を 身に つけることができるようになる。
	の実践	製パン高度技術実習 Practice for breadmaking and processing	必修	実習	180	(12)					90	90	パンに使用する食材の加工技術、知識を学びさらにそれを活かした製パン技術を身につけることができるようになる。
	歧 演 習	製パン販売実習 Practice for Sales of bread	必修	実習	90	(6)					90		現場で即戦力になり得る知識・大量 製造 の技 術を 身につけ、販売を通じて接客と応用力が身に つけ られるようになる。

co	総合実習 omprehensive practice	必修	実習	60	(4)				90	飾りパン、焼き菓子やサンド系のフィリングなどを学び、パン屋の応用技術を身につけることができるようになる。
	製パンコンテスト基礎 Bread making contest seminar Basic	必修	実習	90	(6)		90			バゲット、パンオセーグル、折り込み生地、飾りパン、プレゼンテーション、作業性、衛生面などに特価した内容。 コンテストに必要な技術身につけることができる トラーカス

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時	——— 単	1:	——	2:	——	34	=	5# 5 * Jun 35
列		(英語表記)	選択	形態	間 数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		We areショップ演習&運営 Shop exercise and management	必修	実習	120	(8)		60		60			ゼロから店舗作りを学び実際に店舗を構え製造から販売・ディスプレイ・収支までを学び、お店作りができるようになる。
	製パ	校内プロジェクト Corporate project	必修	実習	30	(2)			30				メニュー開発の課題に向けて、独自の商品を作り上げること ができるようになる。また進級制作展で大量製造の 技術 、店 舗運営を身につけられるようになる。
	ン 技術	企業プロジェクト Confection project	必修	演習	60	(4)					60		メニュー開発の課題から、オリジナルの商品を作り 上げる。商品開発やプレゼンテーション力を身につ ける事ができるようになる。
	の実践	商品開発プロジェクト&ショップ演習 Product development project	必修	実習	60	(4)				60			企業様からメニュー開発の課題をいただき、独自の商品を作 り上げプレゼンテーションが身につけるようになる。 新旧 制作 展ではこれまでの集大成として、自分で考え行動できるよう になる。
	演習	企業プロジェクト&卒業制作 Corporate project&the work for Graduation	必修	実習	60	(4)						60	企業様からメニュー開発の課題をいただき、独自の商品を作 り上げブレゼンテーションが身につけるようになる。 卒業 制作 展ではこれまでの集大成として、自分で考え行動できるよう になる。
		研究発表&プレゼンテーション Pastry research presentation	必修	講義演習	30	(2)						30	商品及び材料をテーマにして研究発表を行うことにより身に付けた専門的知識を表現 出来るようになる。(展示発表)
基		製菓実習 Practice for confection basic	必修	実習	60	(4)				60			製菓実習における基礎的な作業、技術を身につけられるようになる。
礎 分		調理実習(和食) Practice for Japanese cooking	必修	実習	60	(4)					60		和食に関する調理の基礎知識から基本的な知識・技術までを学び作ることができるようになる。
野		調理実習(洋食) Practice for cooking	必修	実習	60	(4)		60					調理の基礎知識から基本的な知識・技術 までを学 び作れるようになる
		ドリンク実習 Practice for Beverage	必修	実習	30	(2)				30			紅茶の基礎から作法を学び、資格試験に合格するとティーア ドバイザーになることができる。またカクテルやアレンジドリン クなども学び、ドリンクの基本的な知識や技術を身につけら れるようになる。
		サロン・ド・テ実習 Practice for salon de the	選択	実習	30	(2)					30		ケーキやパンに合うコーヒーや紅茶の産地につい ての基本的な知識を身につけることができるように なる。
		チョコレート理論 Food sceience theory for chocolate	必修	講義実習	30	(2)				30			チョコレートの原料であるカカオについて学 びながら、チョコレートの加工に関する知 識・技術を身につけることができる。
		フードペアリング Food pairing	必修	講義演習	30	(2)				30			味・香り・食感などの違いを学び、食 材の様々な組み合わせを理解できる ようになる。
		ハーブ&スパイス講義Herb &Spice Lecture	必修	講義	30	(2)						30	基本的なハーブやスパイスについて学ぶ。またそのハーブやスパイスをどのように活かして利用するのかを身に付けることができるようになる。
		パンの歴史とフランス食文化 The history of confectionery & french food culture	必修	講義演習	30	(2)		30					パンの歴史や背景、フランスの食文化を学び理解・ 説明することができるようになる。

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時	単 '-	1:	年	2:	年	34	ŧ	-# ** lur
列		(英語表記)	選択	形態	間 数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		タブレット演習 &ITリテラシー Tablet exercises	必修	講義演習	30	(2)	30						タブレット端末の基本的な取扱いについて学び、基本となるΓΓリテラシーを理解し身につけることができるようになる。
		プレゼンテーション (パワーポイント)演習 Practice for presentation	必修	講義演習	30	(2)			30				パワーポイント等を使用した店舗運営や自分の考えを相手に伝わるプレゼンテーションができるようになる。
		ベーシックデザイン Basic Desigh	必修	講義演習	30	(2)			30				デッサンの基礎と立体構成を考えるための デザインカを身につけることができる。 ※アプリ使用
		写真撮影&SNS photo technique &SNS	必修	講義演習	30	(2)		30					販売促進のためのSNSに関する技術・知識 及び 写真撮影技術を身につ けること ができるようにな る。
		映像制作&SNS video production&SNS	必修	講義演習	30	(2)			30				販売促進のための SNSに 関す る技術・知識を学ぶ。また基本的な映像動画制作を身につけることができるようになる。
	専門	SNS応用 SNS advance	必修	講義演習	30	(2)				30			グループで戦略を立てSNSやWebページの運営を 行うことができるようになる。 ※SNS,YouTube & Instagram等
基礎	基礎	ショップマネジメント shop management	必修	講義	30	(2)			30				お店の開業・営業に必要なマネジメントを学び、お店の販促ツールでWebやSNSを活用できるようになる。
分 野	学習	マネジメント概論 Introduction to management	必修	講義	30	(2)						30	マネジメントに必要なスキルや能力を学び、自ら積極的に働きかける力を身につけることができるようになる。
		ネットショップ検定 Online shop test	必修	講義	30	(2)					30		ネットショップに必要な知識を学び、検定 試験に合格すると資格を取得することができる。
		HACCP・表示義務(アレルギー等) Display obligation(Allergy.etc)	必修	講義	30	(2)			30				食の業界で義務化されている知識を身につけることができるようになる。
		ラッピング実習 wrapping training	必修	講義実習	30	(2)		30					ラッピングに必要な基礎技術と知識を身につける ことができるようになる。
		ディスプレイ Display	必修	講義演習	30	(2)					30		店内のインテリアやディスプレイなどのノウハウと技術・知識が身につけることができる。
		接客サービス実習 Practice for service	必修	講義実習	30	(2)						30	フードコーディネートに関わる内容を学び、フード コーディネートの仕事を理解することができる。
		ブライダル&ホテル講義 Lecture in Hospitality	必修	講義	30	(2)						30	ホテル・ブライダル関係の仕事を知るとともに、そこにおけるデザート・調理の仕事や役割などを学び理解できるようになる。 ※業界見学

食健康テクノロジー科

系	開講科目名	必修	授業	時 間	単 位	1:	年	2:	年	34	年	講義概要
列	(英語表記)	選択	形態	数	数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
	Wメジャーカリキュラム W major curriculum	選択	講義演習	30~60	(1~2)			開講印	寺のみ			様々なカリキュラムを選択して学べる授業である。
	選択実習 I Select practice I	選択	実習	60	(4)			(60)	(60)	(60)	(60)	業界で必要とされる技術・知識を身につけることができるようになる。
	選択実習 II Select practice II	選択	実習	60	(4)			(60)	(60)	(60)	(60)	業界で必要とされる技術・知識を身につけることができるようになる。
	選択実習Ⅲ Select practiceⅢ	選択	実習	30	(2)			(30)	(30)	(30)	(30)	業界で必要とされる技術・知識を身につけることができるようになる。
	選択実習IV Select practiceIV	選択	実習	30	(2)			(30)	(30)	(30)	(30)	業界で必要とされる技術・知識を身につけ ることができるようになる。

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時 数 _即	単 数 ₄	1:	年	2:	年	3:	年	講義概要
列		(英語表記)	選択	形態	数 間	女 位	前期	後期	前期	後期	前期	後期	神我似女
		ホームルーム Homeroom activities	必修	講義	60	(4)	30	30					インフォメーションやイベントに向けての話し合い・グループワークなどを通し、クラス内でのコミュニケーションをとることができるようになる
基	+ +	アソシエイトホスピタリティ講座 Assosiate Hospitality lecture	必修	講義演習	30	(2)		30					お互いに心からおもてなしの出来るマインドとスキルの推進役として活躍出来をるアソシエイトホスピタリティの資格を取得し業界で活躍することが出来るようになります。
~ 礎分野	・リア教	フランス文化 French culture	必修	講義演習	30	(2)	30						フランスについて学び、海外研修で必要なフランス語の基本的な挨拶・会話ができるようになる
±1'	育	コミュニケーション就職講座 Communication Career Guidance	必修	講義演習	60	(4)	30		30				社会人基礎力を学び、おもてなしの心を身につけます。また就職活動に必要なスキル、コミュニケーション力を身につけることができる ※検定代
		ホームルーム&キャリア講座 Homeroom activities & career guidance	必修	講義	60	(4)			30	30			インフォメーションやイベントに向けての話し合い・グループワークなどを通し、クラス内でのコミュニケーションをとることができるようになる。また就職に必要な知識やスキルを身につけること
	食分野	衛生学&栄養学 Hygienics & Nutrition	必修	講義	60	(4)	30	30					衛生と栄養に関する知識を学び理解することができるようになる
	がの基礎	調理業界研究 I research industry for confectionery	必修	講義演習	30	(2)	30						日本や海外のレストランやホテルの研究を通して、調理業界を知り理解することができるようになる
	知識	調理業界研究 II research industry for confectionery	必修	講義演習	30	(2)			30				日本や海外のレストランやホテルの研究を通して、調理業界を知り就職先を視野に入れ自身の 目標を理解することができるようになる
		タブレット演習&ITリテラシー practice for Tablet & IT literacy	必修	講義	30	(2)	30						ΠリテラシーとiPadの基礎操作・技術を学び身に つけます。 ※Word、Excel、デッサン
専		写真撮影&SNS photo technique&SNS	必修	講義演習	30	(2)		30					販売促進の為のSNSに関する技術・知識及び 写真撮影技術が身につく ※タブレット使用
サ門 分野	科	ショップマネジメント Shop Management	必修	講義	30	(2)		30					経営に必要なマネジメント、計数管理のノウハウを身につける為原価計算から売り上げについて 理解できるようになる。
= 1'	学 的 思	映像制作&SNS video production&SNS	必修	講義演習	30	(2)			30				販売促進の為のYoutubeやSNSに関する基礎 技術・知識及び映像動画制作が身につく ※タブレット使用
	想 の 基	プレゼンテーション (パワーポイント)演習 practice for presentation	必修	講義	30	(2)			30				企業プロジェクト等の発表においてパワーポイントを使いながらプレゼンテーションが出来るようになります

盤	ネットショップ検定 netshop certification	必修	講義	30	(2)			30		ネット販売に関する資格を取得することにより将来ネット販売を行う際の実務能力を取得することが出来る ※検定代・テキスト代
	マネジメント概論 management overview	必修	講義	30	(2)				20	マネジメントに関する知識を学び将来マネージャーとして業界で活躍出来るスキルを身につけることが出来るようになる
	SNS応用 SNS advance	選択	講義演習	30	(2)			(30)	(20)	グループで戦略を立てSNSやWebページの運営 を行うことができるよになる ※SNS.YouTube &Instagram等

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	_业 時	业 単	1:	年	2:	年	3	年	-# * 'un -m
列		(英語表記)	選択	形態	 数 間	剱 位	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		農業実習 I Agricultural Traiming I	必修	実習	120	(8)	60	60					栽培・土壌など作物を育てるにあたり必要な知識を学び、収穫した食材などにより市場との味の違いを理解する事ができる。
	農業	農業実習 II Agricultural Traiming II	必修	実習	120	(8)			60	60			農業実習 I で学んだ事をベースにさらに知識を深め自分達で育てたい食材を決めて作物を育て販売出来るものを作る事ができる。
	技術の実	農業ゼミ I Agricultural seminar I	選択	実習	120	(8)					(60)	(60)	決められた野菜を数量・サイズなどを商品として 販売できるもの作ることが出来ます。
	践演習	応用農業ゼミ I Applied agriculture Seminar I	選択	実習	120	(8)					(60)	(60)	就農に向け、ビジョンに合った作物を種付けから収穫までを行います。
		食品加工&品質管理講座 Food processing & guality management	必修	演習	30	(2)					(30)	(30)	食品加工をするための、加工・流通までを学び 品質管理や保管、HACCPを理解していきます。
		We areショップ演習&運営 shop exercise and preparation	必修	演習	60	(4))		60					ゼロから店舗作りを学び実際に店舗を構え製造から販売・ディスプレイ・収支までを学び、お店作りができるようになる
		校内開発プロジェクト product development project	必修	演習	30	(2)			30				材料からメニュー開発を行い、オリジナルの商品 を作り上げます。商品開発やプレゼンテーション 力を身につける事ができる
専門分野	職業	商品開発プロジェクト&ショップ演習 product development project	必修	演習	60	(4)				60			メニュー開発の課題から、オリジナルの商品を作 り上げます。商品開発やプレゼンテーション力を 身につける事ができる
≡ 7	の総合	We areショップ運営 shop operation and management	必修	演習	30	(2)				30			ゼロから店舗作りを学び実際に店舗を構え製造 から販売・ディスプレイ・収支までを学び、お店作 りができるようになる
	学習	企業プロジェクト Confection project	必修	演習	60	(4)					60		メニュー開発の課題から、オリジナルの商品を作 り上げます。商品開発やプレゼンテーション力を 身につける事ができる
		企業プロジェクト&卒業制作 The Work to Commemorate Graduation	必修	演習	60	(4)						60	卒業制作展示を作成。各種プロジェクトや研究を 行い総合力が身につきます。
		研究発表&プレゼンテーショ ン pastry research presentation	必修	実習	30	(2)						30	商品及び材料をテーマにして研究発表を行うことにより身に付けた専門的知識を表現出来るようになる 展示発表

食の技	コンテストゼミ Seminar for Contest	選択	実習	30	(2)			(30)	(30)	各種レシピコンテストに参加する為に必要な技術をマスターし、コンテストのデモンストレーションができるようになります。
術 の 実	カクテル&ワイン基礎 Basic study of cocktail & wine	選択	講義演習	30	(2)			(30)	(30)	座学にてリキュール、ワイン等の歴史を学び、カクテルの基本的な作り方まで習得します。
践 演 習	ハーブ&スパイス講義 herb&spices lecture	選択	講義演習	30	(2)			(30)	(30)	ハーブを育てながらその特徴や使い方を学びます。またスパイス系を学び将来幅広く香辛料を 利用できる能力を身につけます

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	_数 時	単 数 位	1	年	2	年	3:	年	講義概要
列		(英語表記)	選択	形態	数間	数 位	前期	後期	前期	後期	前期	後期	神我 似安
		調理理論と食文化概論 Theory of cooking; Introducton to food culture	必修	実習	60	(4)	30	30					調理の意義、目的、調理方法(西洋、日本、中国)の特長、歴史を学び様々な料理の歴史やその背景に関する文化を学び理論を理解しながら業界で活躍する事が出来る様になる。
		調理実習 Practice for Basic cooking	必修	実習	120	(8)	60	60					実習の中で調理理論・食文化概論に触れながら、道具の取り扱い、素材や西洋料理の基本調理を習得するとともに、調理師として必要な基礎知識を学ぶ事が出来る様になる。
		調理技術実習 Technique for cooking	必修	実習	120	(8)			60	60			実習の中で各種食材を理解し、調理に必要な基本技術、アレンジカを学びます。
		高度調理技術実習 Practice for Advanced cooking	必修	実習	120	(8)					60	60	1・2年生の時に習得した調理技法や、素材の知識をベースに、応用を行う。料理の組み合わせ、コースの組み立て方を理解し、高級食材を含めた自分で料理を構築できる力を養う。
		調理実習トレーニング Cooking training	必修	実習	30	(2)	30						調理実習の際に必要な基礎的な動きや製造用 の機械の使用方法などを学び実習の際にス ムーズに動けるようになる
	調	調理基礎実習 I Practice for Basic cooking I	必修	実習	120	(8)	60	60					基礎技術の反復練習を中心に、魚・肉の卸し方、授業で必要な前日仕込みを行い、調理に必要なすべての工程を日々学び衛生的に保管するところまでを理解する事が出来る様になる。
専門	理技術(調理基礎実習 II Practice for Basic cooking II	必修	実習	60	(4)			30	30			基礎技術の反復練習を中心に、授業で必要な前 日仕込みを行い、調理に必要な工程を学び衛生 的に保管するところまでを理解し自分で考えて対 応する事が出来る様になる。
分 野	の実践演	調理基礎実習Ⅲ Practice for Basic cookingⅢ	必修	実習	60	(4)					30	30	基礎技術の反復練習を中心に、授業で必要な前 日仕込みを行い、調理に必要な工程を学び衛生 的に保管するところまでを理解し人に指導する 事が出来る様になる。
	習	ドリンク実習 Practice for Beverage	必修	実習	30	(2)	30						紅茶の基礎から作法まで実習しながら学び、資格試験に合格するとティーアドバイザーになれます。またカクテルやアレンジドリンクなども実習して学びます。
		レストランサービス実習 Practice for Restaurant Service	必修	実習	30	(2)		30					接客サービスの基礎からレストランで求められる サービス技術をHRSマニュアルに準拠し、学びま す。
		レストラン運営・準備 Restaurant operation and preparation	必修	実習	240	(16)			60	60	60	60	ランチ・ディナーのメニュー案、調理、SNS広報まで運営に関わる準備を学びます。
		レストラン運営・販売 Restaurant operation and management	必修	実習	240	(16)			60	60	60	60	ランチ・ディナーの調理、提供、接客、売上、マネ ジメントまで運営に関わるすべての事を学びま す。

	製パン実習 Practice for baking	選択	実習	60	(4)			(60)	パンの基本となる作業を身につけ手捏ねを学び、捏ね上げ、発酵状況など、基礎技術が出来る様になる。
	製菓実習 Practical Work of Confection	選択	実習	60	(4)			(60)	生菓子・焼き菓子の基本的なメニュー から各国の代表的なお菓子を学び作ることが出来る様になる。

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	<u>"</u> 時 "	, 単	1:	年	2:	年	3	年	5# 24 Jun 35
列		(英語表記)	選択	形態	数間数	位	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		業界研修 I Corporate training I	必修	演習	60 ((4)				60			業界現場で、実際の仕事を体験し自己研鑽を行います。
		業界研修 Ⅱ Corporate training Ⅱ	選択	演習	120 ((8)					(120)	(120)	業界現場で、実際の仕事を体験し自己研鑽を行います。※希望の就職先が決まった場合など必要に応じて長期の研修を受ける事ができます。
		特別講義&業界見学 Special Lecture and agency visit	選択	演習	30~60 (1	1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	業界で活躍中のプロの方々から豊富な知識・情報を頂く特別授業や各種施設を見学し知識・技術を習得することができるようになる
	特 別 教	ボランティア活動 Volunteer Activities	選択	演習	30~60 (1	1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	各種ボランティア活動を通してホスピタリティを学び、社会貢献の意義を理解できるようになります
	育 分 野	キャリア教育 Career education	選択	演習	30~60 (1	1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	社会人基礎力を身につけるために必要なことを 学べる授業です。自分のキャリアにおいて足りな い力を補う事が出来るようになります。
		クラブ活動 Club Activities	選択	演習	60 ((4)	15	15	15	15	15	15	運動、文化系クラブを通して、チームワークや企画、運営力を養う事ができるようになります
		Wメジャーカリキュラム W major curriculum	選択	講義演習	30~60 (1	1~2)			開講印	寺のみ			社会人基礎力を身につけるために必要なことを 学べる授業です。自分のキャリアにおいて足りな い力を補う事が出来るようになります
専門分野		海外実学研修 Overseas Practical Training	選択	演習	60 ((4)			開講印	寺のみ			海外研修を通じて異国の文化や歴史を学び、国際的な感性を身につけることができます。*別途旅費・交通費がかかります
±r		グローバルコミュケーション Global Communication	選択	講義演習	720 (48)	(120)	(120)	(120)	(120)	(120)	(120)	ネイティブな授業を通して、海外実学研修で外国 人とコミュケーションが図れるようになります
	国際教育	フランス語 French	選択	講義演習	30 ((2)					(30)	(30)	フランス語の基礎を学び語学力を身につけることができるようになる
	F	日本語 Japanese language study	選択	講義演習	30 ((2)	(30)						日本語の基礎を学びます。日常会話ができるようになります (留学生のみ選択可)
		選択実習 I Select practice I	選択	実習	60 ((4)			(60)	(60)	(60)	(60)	業界で必要とされる技術・知識を身につけること ができるようになる

	選択実習 II Select practice II	選択	実習	60	(4)		(60)	(60)	(60)	業界で必要とされる技術・知識を身につけること ができるようになる
	選択実習Ⅲ Select practiceⅢ	選択	実習	30	(2)		(30)	(30)	(30)	業界で必要とされる技術・知識を身につけることができるようになる
	選択実習IV Select practiceIV	選択	実習	30	(2)		(30)	(30)	(30)	業界で必要とされる技術・知識を身につけること ができるようになる

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	_数 時	単	1:	年	2:	年	3:	——	-#- +#- (np -y-
列		(英語表記)	選択	形態	数間	数位	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		ホームルーム Homeroom activities	必修	講義	60	(4)	30	30					インフォメーションやイベントに向けての話し合い・グループワークなどを通し、クラス内でのコミュニケーションをとることができるようになる
基礎	キャリ	コミュニケーション就職講座 Communication Career Guidance	必修	講義演習	60	(4)	30		30				社会人基礎力を学び、おもてなしの心を身につけます。また就職活動に必要なスキル、コミュニケーションカを身につけることができる ※検定代
分野	ア 教 育	アソシエイトホスピタリティ講座 Assosiate Hospitality lecture	必修	講義 演習	30	(2)		30					お互いに心からおもでなしの出来るマインドとス キルの推進役として活躍出来をるアソシエイトホ スピタリティの資格を取得し業界で活躍すること が出来るようになります。
		ホームルーム&キャリア講座 Homeroom activities & career guidance	必修	講義	30	(2)			30				インフォメーションやイベントに向けての話し合い・グループワークなどを通し、クラス内でのコミュニケーションをとることができるようになる。また就職に必要な知識やスキルを身につけること
	食	衛生学&栄養学 Hygienics & Nutrition	必修	講義	60	(4)	30	30					衛生と栄養に関する知識を学び理解することができるようになる
	分野の	寿司·和食理論実習 Training for Sushi Japanese cuisine theory	必修	講義	60	(4)	30		30				調理の意義、目的、調理方法(日本料理・寿司料理)を理解し、分野で使用されている語源、料理内容を理解出来るようになる。
	基 礎 知	日本料理の文化と歴史 Nihonryōri no rekishi to bunka	必修	講義	30	(2)	30						日本料理の文化と歴史を学び地方での食に関する知識が理解出来る様になる。
	識	食材研究 Ingredient research	必修	講義演習	60	(4)		30	30				食に対しての食材の作り方を学び実際に収穫したもので、調理する事で食材の有難さを学ぶ事が出来る様になる。
		タブレット演習&ITリテラシー practice for Tablet & IT literacy	必修	講義	30	(2)	30						ITリテラシーとiPadの基礎操作・技術を学び身に つけます。 ※Word、Excel、デッサン
専門		写真撮影&SNS photo technique&SNS	必修	講義演習	30	(2)		30					販売促進の為のSNSに関する技術・知識及び 写真撮影技術が身につく ※タブレット使用
分野	科	ショップマネジメント Shop Management	必修	講義	30	(2)		30					経営に必要なマネジメント、計数管理のノウハウを身につける為原価計算から売り上げについて 理解できるようになる。
	学的思	映像制作&SNS video production&SNS	必修	講義演習	30	(2)			30				販売促進の為のYoutubeやSNSに関する基礎 技術・知識及び映像動画制作が身につく ※タブレット使用
	想の基	プレゼンテーション (パワーポイント)演習 practice for presentation	必修	講義	30	(2)			30				企業プロジェクト等の発表においてパワーポイントを使いながらプレゼンテーションが出来るようになります

盤	ネットショップ検定 netshop certification	必修	講義	30	(2)			30		ネット販売に関する資格を取得することにより将来ネット販売を行う際の実務能力を取得することが出来る ※検定代・テキスト代
	マネジメント概論 management overview	必修	講義	30	(2)				30	マネジメントに関する知識を学び将来マネージャーとして業界で活躍出来るスキルを身につけることが出来るようになる
	ECサイト&食品加工販売 Sales for EC site & food processing	必修	講義演習	60	(4)				60	ネット販売に関する資格を取得することにより将来ネット販売を行う際の実務能力を取得することが出来る様になる。又自分達でサイトをりようして販売出来る様になる。

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	<u>"</u> 時	単	1	年	2	年	3:	年	5# 5 * Jun 35
列		(英語表記)	選択	形態	数間	数位	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		ドリンク実習 Practice for Beverage	必修	実習	30	(2)	30						紅茶の基礎から作法まで実習しながら学び、資格試験に合格するとティーアドバイザーになれます。またカクテルやアレンジドリンクなども実習して学びます。
		日本和菓子実習 Japanese sweets training	必修	実習	60	(4)				60			日本料理の食後に提供する和菓子を理解出来 る様になる。又料理に合った和菓子を作る事 が出来る様になる。
	食の技	陶器・かいしき講義研究 Lecture of pottery and kaishiki	必修	講義	30	(2)				30			料理を陶器に盛り付ける事で、料理表 現が 出来 る様になる。また、かいしきを使用し、四季の盛 り付けで日本料理を感じる事が出来る様になる。
	術の実	調理実習(仏・伊) Practice for Basic French, Italian cooking	必修	実習	60	(4)				60			西洋料理の食材やソースをを日本料理にアレン ジして創作料理が出来る様になる。又 西洋料 理の知識を取り入れ新しい日本料理を考える力 を身に付ける事が出来る様になる。
	践演習	調理実習(中) Practice for Basic Chinese cooking	必修	実習	60	(4)					60		中華料理の食材やソースをを日本料理にアレンジして創作料理が出来る様になる。又 中華料理の知識を取り入れ新しい日本料理を考える力を身に付ける事が出来る様になる。
		製菓実習 Practical Work of Confection	必修	実習	60	(4)					60		生菓子・焼き菓子の基本的なメニューから各国の代表的なお菓子を学び作ることが出来る様になる。
		製パン実習 Practice for baking	必修	実習	60	(4)						60	パンの基本となる作業を身につけ手捏ねを学び、捏ね上げ、発酵状況など、基礎技術が出来る様になる。
専門分野		We areショップ演習&運営 shop exercise and preparation	必修	演習	60	(4)		60					ゼロから店舗作りを学び実際に店舗を構え製造 から販売・ディスプレイ・収支までを学び、お店作 りができるようになる
野		業界研究 Industry research	必修	演習	60	(4)		30	30				紹介・訪問・研究を重ねてお 店運 営を学び 研究 する事で実際のお 店運 営を理解 出来 る様にな る。
		カウンターサービス& 店舗マネージメント Service & Store Management	必修	講義	30	(2)				30			料理を作るだけでは無く、サービスでの料理提供が出来る様になる。又店舗ででマネージメントを学ぶ事で店舗運営まで理解出来る様になる。
	職業の必	校内開発プロジェクト product development project	必修	演習	60	(4)			60				材料からメニュー開発を行い、オリジナルの商品 を作り上げます。商品開発やプレゼンテーション 力を身につける事ができる
	総合学習	商品開発プロジェクト&ショップ演習 product development project	必修	演習	60	(4)				60			メニュー開発の課題から、オリジナルの商品を作り上げます。商品開発やプレゼンテーションカを身につける事ができる

	企業プロジェクト Confection project	必修	演習	60	(4)			60		メニュー開発の課題から、オリジナルの商品を作り上げます。商品開発やブレゼンテーションカを身につける事ができる
	企業プロジェクト&卒業制作 The Work to Commemorate Graduation	必修	演習	60	(4)				60	卒業制作展示を作成。各種プロジェクトや研究を 行い総合力が身につきます。
	研究発表 &プレゼンテーション pastry research presentation	必修	実習	30	(2)					商品及び材料をテーマにして研究発表を行うことにより身に付けた専門的知識を表現出来るようになる 展示発表

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	<u>"</u> 時	业 単	1	年	2	年	3:	年	-# ** lur ==
列		(英語表記)	選択	形態	数 間	剱 位	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
専	調	和食実習基礎 Basic training for Japanese cuisine	必修	実習	120	(8)	60	60					日本料理に必要な包丁研ぎ、切り方と名称を学び、基本的な調理法で基礎料理が出来る様になる。
門基礎分	理基礎実	寿司実習基礎 Basic training for Sushi	必修	実習	120	(8)	60	60					寿司屋で使用される調理器具を理解し、シャリの 切り方、寿司に関わる基本的な基礎を学ぶ事が 出来る。
野	習	和包丁基礎 Japanese kitchen knife basics	必修	実習	60	(4)	60						和包丁の使い方(薄刃・出刃・柳包丁)の扱いを 理解し、調理実習の中でスムーズに料理が出来 る様になる。
		会席料理·精進料理実習 Training for Japanose cuisine Baddhist cusine	必修	実習	60	(4)					60		お祝いの膳・法要の膳を学び、お品書きを作成。献立をたてて料理のアレンジが出来る様になる。
		創作調理実習 I Creative cusine training I	必修	実習	60	(4)			60				1年生の時に習得した調理技法や、素材の知識をベースに、応用を行う。料理の組み合わせ、コースの組み立て方を理解し、自分で料理提供出来る様になる。
		寿司調理実習 I Sushi cuisine training I	必修	実習	120	(8)			60		60		寿司料理の高度な技術を習得し技術向上・実践 的な料理提供を学び料理提供を出来る様にな る。
		寿司調理実習 II Sushi cuisine training II	必修	実習	120	(8)				60		60	寿司料理の高度な技術を習得し技術向上・実践 的な料理提供を学び料理提供を出来る様にな る。
	調	和食調理実習 I Japanese cuisine training I	必修	実習	60	(4)			60				1年次に学んだ基礎を元に実際に寿司を握れる 様になる。又すべての包丁を使い分けて調理出 来る様になる。
専門	理技術の	和食調理実習 II Japanese cuisine training II	必修	実習	60	(4)				60			1年次に学んだ基礎を元に実際に寿司を握れる 様になる。又すべての包丁を使い分けて調理出 来る様になる。
分 野	の実践演	日本料理現場実習 Japanese cuisne training	必修	実習	60	(4)						60	現場実践で日本料理の懐石料理を学び、日本 料理を全般的に出来る様になる。
	習	実践現場加工調理実習 Trainiug for Practical cooking	必修	実習	90	(6)					90		業界での工場・加工場にて実践出来る様になる。又お客様に対して実践的に対応出来る様になる。1週間で5時間
		基礎技術実習 Basic technology training	必修	実習	120	(8)	60	60					野菜の切り方の基礎知識を学び野菜の飾り切り が出来る様になる。

	基礎技術実習Ⅱ Basic technology trainingⅡ	必修	実習	60	(4)		60		魚の卸し方の基礎を学び魚全般の卸し方が理解出来る様になる。
	和食・寿司コンテスト Japanese cuisine sushi contest	必修	実習	30	(2)		30		和食・寿司検定のコンテストに参加出来る基礎 実習を学びコンテスト・検定にて資格を取れる様 になる。
	カウンター実践実習 Counter training	必修	実習	60	(4)			60	業界での店舗でカウンターにて実践出来る様になる。又 お客様に対して実践的に対応出来る様になる。1週間で 5時間

食健康テクノロジー科

系		—————————————————————————————————————	必修	授業	_业 時	単	1	 年	2	 年	3	 年	
列		(英語表記)	選択	形態	数間	数位	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		業界研修 Corporate training	必修	演習	60	(4)		随時	随時	随時	随時	随時	業界現場で、実際の仕事を体験し自己研鑚を行います。
		特別講義&業界見学 Special Lecture and agency visit	選択	演習	30~60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	業界で活躍中のプロの方々から豊富な知識・情報を頂く特別授業や各種施設を見学し知識・技術を習得することができるようになる
	特	ボランティア活動 Volunteer Activities	選択	演習	30~60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	各種ボランティア活動を通してホスピタリティを学び、社会貢献の意義を理解できるようになります
	別教育分	キャリア教育 Career education	選択	演習	30~60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	社会人基礎力を身につけるために必要なことを 学べる授業です。自分のキャリアにおいて足りな い力を補う事が出来るようになります。
	野	クラブ活動 Club Activities	選択	演習	60	(4)	15	15	15	15	15	15	運動、文化系クラブを通して、チームワークや企画、運営力を養う事ができるようになります
		Wメジャーカリキュラム W major curriculum	選択	講義演習	30~60	(1~2)			開講印	寺のみ			社会人基礎力を身につけるために必要なことを 学べる授業です。自分のキャリアにおいて足りな い力を補う事が出来るようになります
専門		海外実学研修 Overseas Practical Training	選択	演習	60	(4)			開講印	寺のみ			海外研修を通じて異国の文化や歴史を学び、国際的な感性を身につけることができます。*別途旅費・交通費がかかります
分 野	国際	グローバルコミュケーション Global Communication	選択	講義演習	720	(48)	(120)	(120)	(120)	(120)	(120)	(120)	ネイティブな授業を通して、海外実学研修で外国 人とコミュケーションが図れるようになります
	教 育	日本語 Japanese language study	選択	講義演習	30	(2)	(30)						日本語の基礎を学びます。日常会話ができるようになります (留学生のみ選択可)
	専門分野の	ペン習字・お品書き Penmanship List of Merchandise	必修	講義	30	(2)					30		料理の献立を作成し料理のお品書きを自筆で書いてお客様に料理内容を理解して頂ける様になる。
	の基礎知識	ペン習字・お品書き 応用 Penmanship List of Merchandise	必修	講義	30	(2)						30	タブレットを使用したお品書きが出来る様にな る。
		選択実習 I Select practice I	選択	実習	60	(4)			(60)	(60)	(60)	(60)	業界で必要とされる技術・知識を身につけること ができるようになる

	選択実習 II Select practice II	選択	実習	60	(4)		(60)	(60)	(60)	業界で必要とされる技術・知識を身につけること ができるようになる
	選択実習Ⅲ Select practiceⅢ	選択	実習	30	(2)		(30)	(30)	(30)	業界で必要とされる技術・知識を身につけること ができるようになる

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時	単	1	年	2:	年	3:	年	=# 学 +1111 开
列		(英語表記)	選択	形態	間 数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
	人間と	コミュニケーション 就職講座 Communication career guidance	必修	講義演習	60	(4)	30	30					社会人基礎力を学び、就職活動に必要なスキル、コミュニケーション力を身につけ、社会人としての立ち居振る舞いができるようになる。
	人間生活	ホームルーム Homeroom activities	必修	講義演習	120	(8)	30	30	30	30			クラス内のコミュニケーションを構築し、クラス内 の誰とでも上手に付き合い、勉強できるようにな る。また、連絡事項やスケジュールの確認なども おこかう
	の 理 解	ホームルーム&キャリア講座 Homeroom activities & career guidance	必修	講義 演習	60	(4)					30	30	クラス内のコミュニケーションを構築し、就職に 向けての情報や必要なことを理解できるようにな る。
		校内プロジェクト演習&進級制作展 Corporate project & The Final Work of the Year	必修	実習	60	(4)		60					メニュー開発の課題に向けて、独自の商品を作り上げる基礎を学びます。1年生の集大成としての成果を発表できるようになる。
基		進級制作展 準備·運営 Shop exercise and management	必修	演習	30	(2)		30					進級制作展に伴う準備を行ない、イベントに必要なことを学ぶことが出来るようになる。
礎 分	食	商品開発プロジェクト Product development project	必修	実習	60	(4)			60				共通の素材課題を元に、その素材を活かしたメニュー開発に向けて、独自の商品を作り上げることができる。
野	分 野 の	企業プロジェクト&進級制作展 Corporate project & The Final Work of the Year	必修	実習	60	(4)				60			企業から頂いたメニュー開発の課題に向けて、独自の商品を作り上げ、企業が求める商品とは何かを知ることができる。また2年間の集大成としてその成果を発表できるようになる。
	総合学	進級制作展 準備・運営 Shop exercise and management	必修	演習	30	(2)				30			進級制作展に伴う準備を行ない、イベントに必要なことを学ぶことが出来るようになる。
	習	企業プロジェクト Corporate project	必修	実習	60	(4)					60		メニュー開発の課題に向けて、独自の商品を作り上げ、企業様にプレゼンテーションすることで、 商品開発に必要なポイントを理解できるようにな る
		研究発表 Research presentation	必修	演習	30	(2)						30	3年間の学びの成果を再復習し、研究成果として発表することができる。
		卒業制作展 準備 The Work to Commemorate Graduation	必修	演習	30	(2)						30	卒業制作展に伴う準備を行ない、イベントに必要なことを学ぶことが出来るようになる。
	食分野	接客サービス演習 Practice for Service	必修	講義演習	60	(4)	30	30					接客サービスをトータル的に基礎から身に付け、お客様に合わせて、スマートな接客サービスができるようになる。
	がの基礎	衛生学·栄養学 Public health & Nutrition	必修	講義	30	(2)	30						「食」で仕事をしていくための、食材の成分を学び、徹底した衛生管理ができるようになる。
	愛 知 識	素材·食材研究 Material research	必修	演習	60	(4)	30	30					「食」に関する素材作りや、SDGsについて学び、 これからのカフェに必要な素材や 食材 の活 かし 方を提案できるようになる。

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時	——— 単	1:	年	2:	年	3:	年	=# 辛 畑 亜
列		(英語表記)	選択	形態	間 数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
		調理·製菓基礎 Basic ractice for cooking & confectionary	必修	実習	60	(4)	30	30					調理実習や製菓実習に必要な基礎知識から技 術まで、反復演習等で習得する。
		ドリンク実習 Practice for drinks	必修	実習	30	(2)	30						ワイン・カクテル・紅茶・コーヒー・エスブレッソの ジャンル における、基礎座学と基礎実習を通して、ドリンクの 基礎 を理解し、基本レンピで抽出できるようになる。
		アレンジドリンク実習 Training for arranged drink	必修	実習	30	(2)	30						ドリンクを作る上で、基本的な配合を知り、さらに 様々な素材や季節に対応できるようになる。
	食	コーヒー実習 I Practice for coffee I	必修	実習	30	(2)		30					コーヒー豆の知識や歴史を学び、抽出技術を習得します。ドリップコーヒーの抽出ができるようになる。
専門	の技術の	コーヒー実習 II Practice for coffee II	必修	講義	120	(8)			30	30	30	30	コーヒー豆の特徴に合わせて、レシピを検証し、 フィルターコーヒーにおいて、お客様目線でベストな抽出と提供までできるようになる。
分 野	の実践演	バリスタ実習 I Practice for Barista I	必修	実習	30	(2)	30						コーヒー やエスプレッソなどの抽出技術の基礎を 習得します。 ラテアートの 基本 ができるようにな る。
	習	バリスタ実習 Ⅱ イタリア系 Practice for Barista Ⅱ	必修	実習	30	(2)		30					イタリアのバールにおける知識やエスプレッソな どの知識と技術を学び、伝統的なイタリアの パリ スタを理解することができる。
		エスプレッソゼミ Seminar for Espresso	必修	実習	30	(2)			30				エスプレッソの競技会に向けて、エスプレッソとは何かその要素を分析し、検証します。コーヒーを理解するいくつかの要素を学び、その成果を発表できるようになる。
		バリスタ実習Ⅲ スペシャルティコーヒー Practice for BaristaⅢ	必修	実習	120	(8)			30	30	30	30	スペシャルティコーヒーをカッピングで味の傾向 や違いを理解し、コーヒーの産地や種類に合わ せたエスプレッノを抽出できるようになる。
		製パン実習 Practice for cafe baking	必修	実習	60	(4)					60		製パンの基礎的な作業、技術が理解でき、カフェ で活かせるパンを作れるようになる。
		カフェ総合実習 I Café synthesis practice I	必修	実習	120	(8)	60	60					調理から製菓まで幅広くカフェメニューの全般を学ぶ Wメ ジャーカリキュラムの要素を含んだ実習です。ベーシック な人気メニューが作れるようになる。
		カフェ総合実習 II Café synthesis practice II	必修	実習	120	(8)			60	60			基礎を身に付けたうえで、応用のカフェ人気メニューを様々な形態で作れるようになる。
専	専門職	カフェ販売&マネジメント Practice for Sales&management	必修	実習	180	(12)				60	60	60	お店で出す商品の企画から仕入れ、ディスプレイ、収支までシミュレーションし、イベントを通じて 実践的に運営できるようになる。
門 分	業の総	フードコーディネート Food coordinate	必修	講義演習	30	(2)			30				フードコーディネートに関わる内容を学び、フードコーディネーターの仕事を理解することができる。
野	合学習	紅茶概論&検定 Introduction to tea&test	必修	講義演習	30	(2)			30				紅茶の知識や歴史を学び、抽出作法やアレンジ 手法等を習得する。ティーアドバイザー検定を受 講し、認定書取得を目指す。

	珈琲概論 Coffee Introduction	必修	講義演習	30	(2)		30			コーヒー豆の知識や歴史を学び、コーヒー事情 を習得する。
	珈琲ソムリエ検定 Coffee sommelier test	必修	講義演習	30	(2)			30		日本安全食料料理協(JSFCA)主催のコーヒー ソムリエ検定を受ける。資格検定受験料・検定料 が別途必要。

食健康テクノロジー科

系		———————————————————— 開講科目名	必修	授業	時	単	1:	——— 年	2年		3:		=# 羊 柳 西
列		(英語表記)	選択	形態	間 数	位 数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	講義概要
	専	マシン機器メンテナンス Machine maintenance	必修	講義演習	30	(2)					30		主にコーヒー に関する機器の仕組みを深く知り、機器購入または故障時にメンテナンスできるようになる。
		カクテル&ワイン基礎 Basic study of cocktail & wine	必修	講義演習	60	(4)			30	30			座学にてリキュール、ワイン等の歴史を学び、カ クテルの基本的な作り方まで習得する。
	門職業の	ロースト焙煎演習 I Roasting Exercises I	必修	実習	60	(4)			30	30			コーヒー焙煎の基礎を学び、ディスカバリーを安全にしようできるようになる。
	の総合学習	バリスタ実践演習 Practice for barista	必修	実習	30	(2)					30		スピードと質にこだわって、様々なパリスタスキルの均一なクオリティのドリンクを実践的に作る ことができるようになる。
		コーヒー総合実習 Practice for Coffee	必修	実習	30	(2)						30	現場を意識した実践的な内容で、お客様に 美味 しいコーヒーを (個人でもチームでも)スピー ディーに作れるようになる。
		カフェオーナー開業講義 CaféOwner introduction	必修	講義演習	30	(2)						30	カフェの開業手順や、開業するために必要な準備または専門用語を知り、カフェ開業のノウ ハウを理解することができる。
	専門職業の総・	カフェ調理実習 Practice for basic cooking	選択	実習	60	(4)					(60)		人気カフェメニュー(ワンプレートやイタリアン、テイクアウト)の応用や高度な調理メニューを習得する。
専		カフェスイーツ実習 Practice for café sweets	選択	実習	60	(4)						(60)	人気カフェメニュー (パフェやスイー ツ系)の 応用 を習得する。
門 分		アルコールドリンク実習 Practice for Alcoholic drinks	選択	講義演習	30	(2)					(30)	(30)	アルコールドリンクの知識やレシピを学び、オリジ ナルカクテルが作ることができる。。 *前期と後期は同じ内容である。
野	合学習(ロースト焙煎演習 II Roasting Exercises II	選択	実習	30	(2)					(30)	(30)	コーヒー焙煎の基礎を学び、焙煎機の仕組みから操作方法まで習得。安全コーヒーを焙煎できるようになる。 * 前期と後期は同じ内容である。
	選択)	コンテストゼミ(エスプレッソ) Seminar for Contest	選択	実習	60	(4)					(30)	(30)	コンテスト(エスプレッソ部門) に必要な高度な技 術をマスターし、コンテストのデモンストレーション ができるようになる。
		コンテストゼミ(ドリップ・サイフォン) Seminar for Contest	選択	実習	60	(4)					(30)	(30)	コンテスト(ドリップ・サイフォン 部門) に 必要 な高度な技術をマスターし、コンテスト のデモンストレーションができるようになる。
		ベーシックデザイン Basic Design	必修	演習	30	(2)	30						デッサンの基礎と立体構成を考えるためのデザインカが身につく。 *タブレット使用の場合は、アプリが必要である。
	専門	POP・販促物作成演習 Promotional materials	必修	講義演習	30	(2)		30					カフェの物販に必要なPOP類や販促パッケージ をお店のテーマに合わせて作れるようになる。
	基礎	ホスピタリティ講座 Hospitality lecture	必修	講義	30	(2)		30					業界で必要とされるホスピタリティマインドを身に 付けて業界で活躍することが出来るようになる。

習	プレゼンテーション (パワーポイント) 演習 Presentation exercises	必修	講義演習	30	(2)		30			企業プロジェクト等の発表において、パワー ポイントを使いながらプレゼンテーション ができるよう になる。
	カフェショップマネジメント Café shop management	必修	講義演習	60	(4)	60				カフェの運営に必要な知識を学び、商品開発の 企画や運営トレーニングを行いビジネス感覚を 養う。

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時 間	単 位	1:	年	2年		3年		講義概要
列		(英語表記)	選択	形態	数	数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	一
	専門基礎	ショップマネジメント基礎 Shop management basic	必修	講義演習	30	(2)			30				カフェビジネスにおける基本的な数字の構成比 等を学ぶ。
		ショップマネジメント応用 Shop management application	必修	講義演習	30	(2)				30			経営に必要なマネジメント、エクセルにおける会計システムや計数管理のノウハウを説明できるようになる。
	学習	マネジメント概論 Management overview	必修	講義演習	30	(2)						30	カフェを運営するために必要なマネジメント(管理力)をあらゆる視点から学び、経営マネジメントを総合的に身に付ける。
	科学的思想の基盤	タブレット演習&ITリテラシー Tablet exercises&IT lliteracy	必修	講義演習	30	(2)	30						Πリテラシーとipadの基本操作や使用効果を高める活用法を身に付ける。 *タブレット使用
		写真撮影&SNS Photo technique&SNS	必修	講義演習	30	(2)			30				販売促進の為SNSIC関する技術・知識及び写真撮影技術が身につく。 *タブレット使用
専		映像制作&SNS Video production&SNS	必修	講義演習	30	(2)				30			販売促進の為のYoutubeやSNSに関する技術・ 知識及び映像動画制作が身につく。
門 分		ネットショップ検定 Netshop test	必修	講義演習	30	(2)					30		ネット販売に関する資格を取得することにより将来ネット販売を行う際の実行能力を取得することができる。*別途教科書・検定料が必要である。
野		食品加工・ネット販売 Food processing&Online sales	必修	講義演習	60	(4)						60	授業で学んだ素材の特徴や、調理法、保存法などを活かし、食品加工の応用に取り組み、ネット販売のシミュレーションを通し、販売できるようになる
	国際的	日本語 Japanese language study	選択	演習	30	(2)	(30)						日本語の基礎を学びます。日常会話ができるようになる。(留学生のみ選択可)
	な感性と	グローバルコミュニケーション Global Communication	選択	演習	720	(48)	(120)	(120)	(120)	(120)	(120)	(120)	英語力と異文化理解を深めるため、グロー バル に活躍できるための能力を身に付ける。
	語学力	海外実学研修 Overseas Practical Training	選択	演習	60	(4)			開講印	寺のみ		海外研修を通じて異国の文化や歴史を学び、国際的な感性を身につけることができる。 *別途旅費・交通費がかかる。	
	職業の総	東京カフェリポート TOKYO CAFÉ REPORT	選択	演習	60	(4)			開講印	寺のみ	日本トップレベルのカフェやバリスタ、ロースターを見て体感。SCAJの展示会も見学し、仕事のビジョンを広く持ち最新のトレンドを学ぶ。*別途旅費・な通費がなかる		
	総合学習	校内コンテスト School contest	選択	演習	30	(2)			開講明	寺のみ			校内選抜を経て、コーヒーやカクテルの競技大会をおこない、その競技大会におけるスキルを向上させ、プロフェッショナルな人間力を身に付ける

食健康テクノロジー科

系		開講科目名	必修	授業	時 間	単 位	1:	年	2	年	3:	年	講義概要
列		(英語表記)	選択	形態	数	数	前期	後期	前期	後期	前期	後期	一种我似女
		特別講義&業界見学 Special Lecture	選択	演習	30~60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	業界で活躍中のプロの方々から豊富な知識・情報を頂く特別授業や各種施設の見学を行う。
		ボランティア活動 Volunteer Activities	選択	演習	30~60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	各種ボランティア活動を通してホスピタリティを学び、社会貢献の意義を理解できるようになる。
特別	-	クラブ活動 Club Activities	選択	演習	60	(4)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	運動、文化系クラブを通して、チームワークや企画、運営力を養う。
教	文 ī	キャリア教育 Career education	選択	演習	30~60	(1~2)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	社会人基礎力を身につけるために必要なことを 学べる授業である。自分のキャリアにおいて足り ない力を補う事が出来るようになる。
ケ. 里		業界研修 Business Internship	必修	演習	60	(4)			随時	随時	随時	随時	業界現場で、実際の仕事を体験し、自己研鎖を 行う。
		選択実習 I Select practice I	選択	実習	60	(4)			(60)	(60)	(60)	(60)	業界で必要とされる技術・知識を身につけることができるようになる。
		選択実習 II Select practice II	選択	実習	30	(2)			(30)	(30)	(30)	(30)	業界で必要とされる技術・知識を身につけることができるようになる。